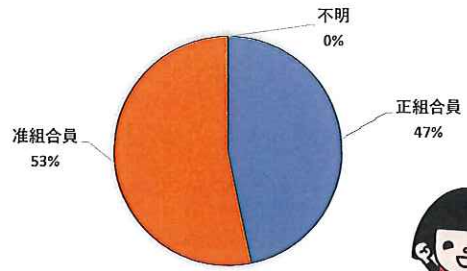


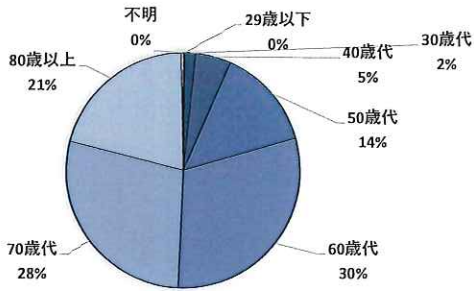
JAの自己改革に関する組合員アンケート 集計結果(詳細版)

調査対象；平成30年8月末現在の当JA組合員 4,661先
 回答取得数；3,417先
 調査期間；平成30年11月～平成31年3月
 調査方法；全職員及び(株)アクティブ中央サービス社員が組合員宅に訪問/
 一部郵送対応

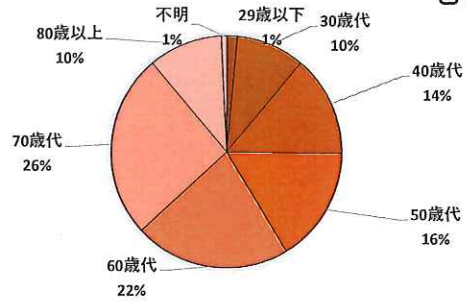
【回答者の属性】 正・准組合員の割合



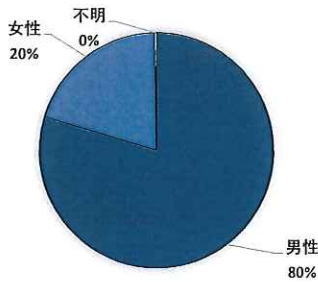
①年齢比 ◆正組合員



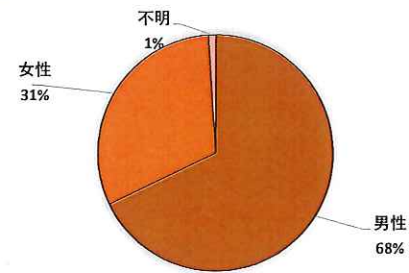
◆准組合員



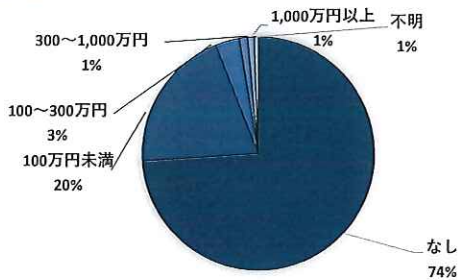
②性別比 ◆正組合員



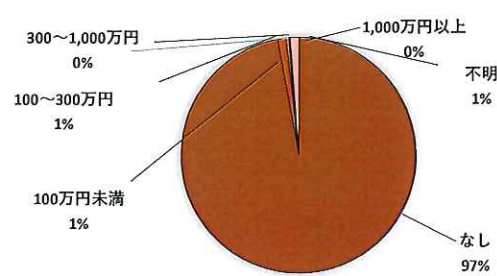
◆准組合員



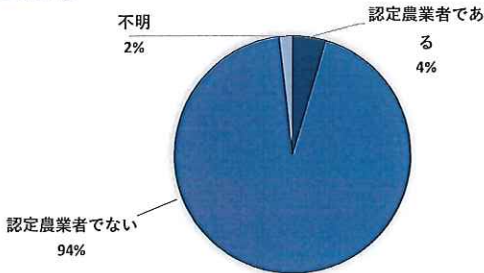
③農畜産物販売金額 ◆正組合員



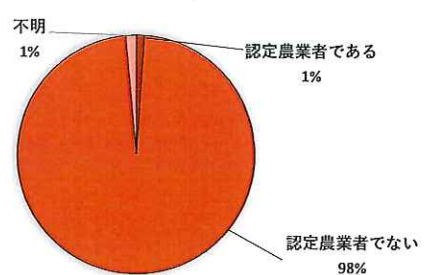
◆准組合員



④認定農業者割合 ◆正組合員

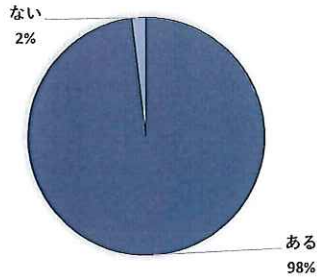


◆准組合員

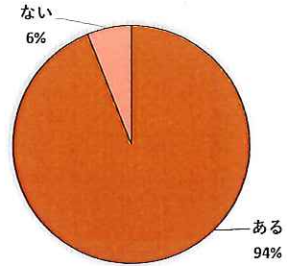


1.JA事業の利用の有無

◆正組合員

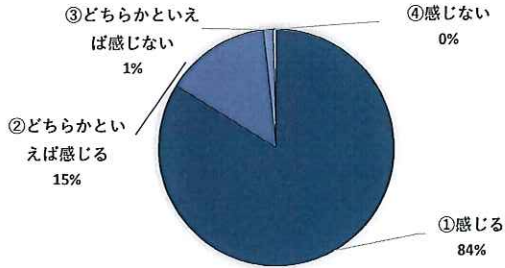


◆准組合員

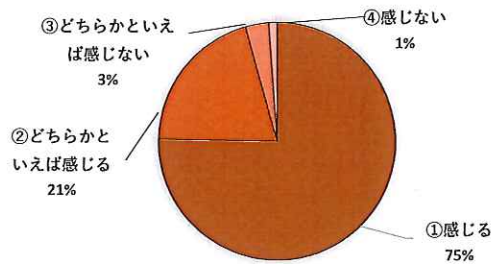


2.JAは地域農業や暮らしにとって必要な存在だとお感じになりますか。

◆正組合員

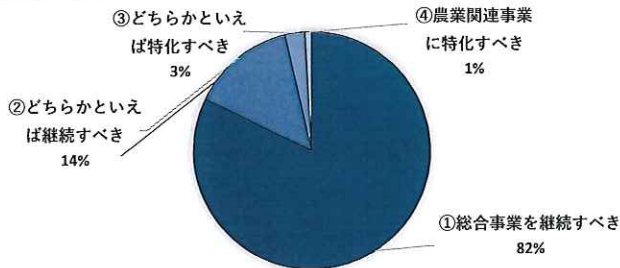


◆准組合員

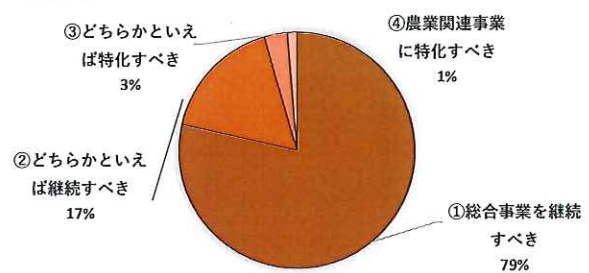


3.JAは農業関連事業(営農指導事業、農畜産物販売事業、生産資材購買事業)や、信用・共済事業など様々な事業を行っていますが、このJAの総合事業について、どのようにお考えになりますか。

◆正組合員



◆准組合員



正組合員・准組合員ともほとんどの方々にJAの必要性を感じていただいています。

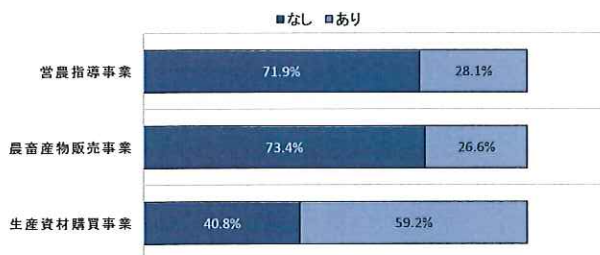


加えて総合事業を継続すべきとの回答もたくさんいただきました。ひとつの店舗で複数の事業を行っているため、「一度の来店で複数の用事を済ませられる」とお客さまに好評です。また重要度は高いが採算性の低い「農」に関する事業遂行に、比較的収益性の高い信用・共済事業から得た利益を充当できるのも「総合事業」の強みです。

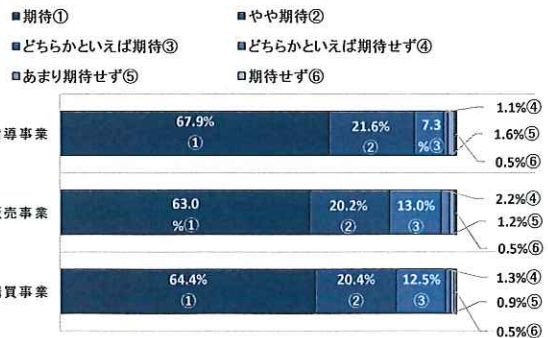
4.各事業に対する印象など

◆正組合員のみ回答

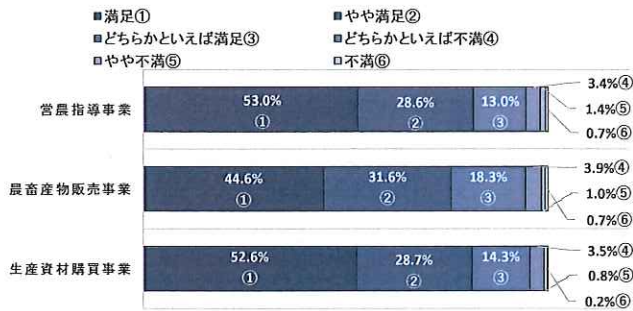
①1年以内の事業利用



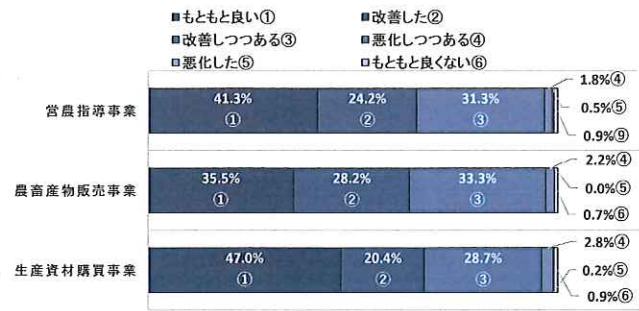
②期待度



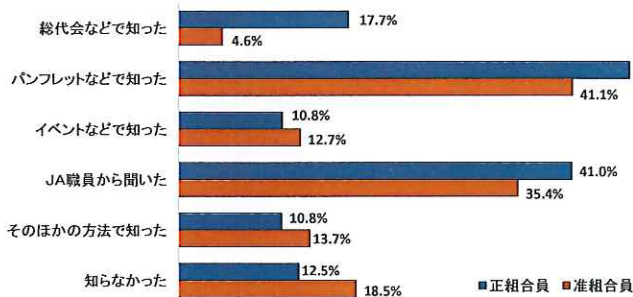
③満足度



④3年前と比較した事業内容などの改善度



5.あなたのJAは「農業者所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」などを目標に地域農業の振興や地域づくりに向けた自己改革に取り組んでいます。こうしたJAの取り組みをご存じですか。(複数回答可)



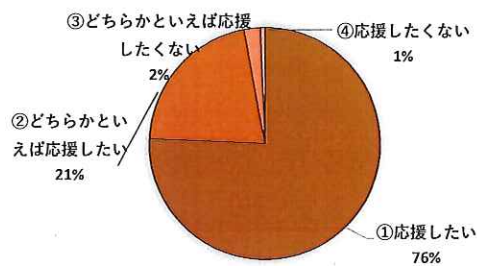
各事業においても「もともと良い」「改善しつつある」とお答えの方が多く、今後に期待していただいていることがわかりました。

これからも気を引き締めて自己改革を進め、期待に応えられるよう取り組んでいきます。

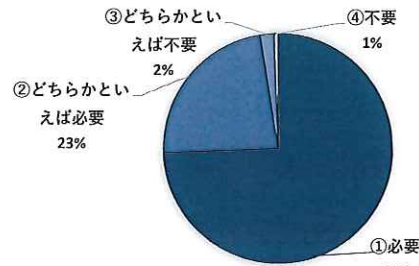
6.准組員制度

①JA事業利用や地域の農産物を食べることで、JAの地域農業の振興や地域づくりを応援したいと思いますか。

◆准組員のみ回答

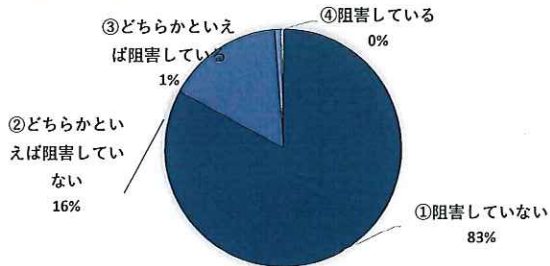


◆正組員のみ回答



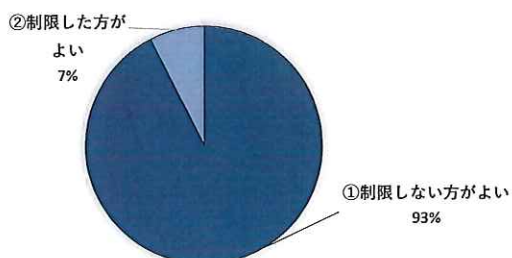
③准組員によるJA事業利用は正組員を阻害していると思いますか。

◆正組員のみ回答

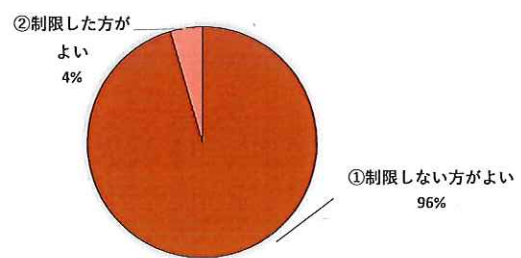


④准組員のJA事業利用が制限されることについてどうお考えになりますか。

◆正組員



◆准組員



JAにとって准組員は「地域農業の応援団」であり、地域を支える協同の仲間です。アンケート結果からもその意識をお持ちいただいていることが読み取れます。

また准組員の事業利用の必要性は正組員・准組員ともに理解を得られており、「准組員のJA事業利用制限」は望まれていないことがわかりました。